

-----7月12日-----

今週のアウトルック(7/12~7/16)

先週は思ったほど円高に向かわなかった、という印象です。週後半には円安傾向が少し強くなった感じすらします。この傾向が今週も続くのかは難しい状況にありそうです。

参議院選挙の結果を受けて、月曜日の東京市場では、いったん円高に向かう可能性が強いように思います。この状況が海外市場にも引き継がれるのか、それともあまり影響はないのか見極めが難しいところです。個人的には、日本の選挙結果から大きく円高が進む可能性は少ないように思います。

ドル円は戻りを試す展開になるのかもしれませんが、89円台に乗せるには少し厚い壁があるようで、ここを抜けるには時間がかかるのかもしれませんが。ただここを抜けてしまえば、90円台には意外とあっさり乗せてしまうように思います。

ドル円の予想レンジは88.3円から91円です。

ユーロ円は全体としては、上昇傾向にあるようですが、週初の東京市場での売り、112.5円の壁がどの程度影響するかには左右されそうです。112.5円の壁を破れれば115円あたりまで円安が進みそうですが、いったんは112.5円の壁に阻まれて円高に向かう可能性の方が少し高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは110円から112.5円です。

ポンド円な上昇傾向は少し後退してしまった感じです。今週は方向感が定まらず、131円から135円あたりのレンジを行ったり来たりする可能性が高いように思います。

ポンド円の予想レンジは131円から135円です。

世界的に見れば、2番底を回避できるのかどうか、大きく見方が分かれているところだと思います。そのカギは中国が握っているようにも思います。中国関係のニュースにも注意が必要のように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。